

# いのちの語り方

## ～苦悩を支えるケアの眼差し～

**講師：崎川 修 さん(ノートルダム清心女子大学 准教授)**

**略歴** 1971年 東京生まれ 上智大学大学院哲学研究科博士後期課程満期退学

2009年 上智大学文学部哲学科常勤嘱託講師(キリスト教人間学担当)

2013年 ノートルダム清心女子大学人間生活学部准教授(現在に至る)

専門は現代哲学、人間学、キリスト教倫理。

**著書**に『他者と沈黙 ～ウィトゲンシュタインからケアの哲学へ』(晃洋書房)、

『教養としての応用倫理学』(丸善出版;共著)、『ケアを生きる私たち』(大学教育出版;共著)など。

科学技術の進歩によって、私たち人間はその生命の「脆弱さ」を克服しつつあると考えていました。しかし新型コロナウイルスの登場は、そんな人間の万能幻想を揺るがし、人々がかつてのような病と死への恐怖に、再び立ちすくんでいます。

こうした状況にあって、私たちは今再び「いのち」についてどう語るべきかを、深く問われているように思われます。私たちはどんな場面で「いのち」に出会い、それを語るのでしょうか。自然科学的な概念としての「生命」にケアの眼差しを重ねてみると、そこには「かかわりのあり方」としての「いのち」の姿が浮かび上がってきます。今回は、様々な生きづらさに直面する人の尊厳をしなやかに支えるための「いのちの語り方」について考えてみたいと思います。(今後の予定：8月、9月に開講予定)

**日 時：3月28日(日)14:00～16:30 (13:00から入室できます。)**

**場 所：Zoomによるオンライン・ミーティングとして行います。**

**参加費：一人 1,000円(入金後のキャンセルは、ご容赦ください。)**

**申込み方法：**次の peatix アドレスから申込み、各自が選択された方法で事前に

お支払いください。 <https://begleiten210328.peatix.com/>

**Zoom の URL：**お支払い確認後、3月28日 12:30～13:00 に Zoom の URL、ID、パスワードを、個別にご連絡します。

**Zoom を利用されたことのない方は、**使用方法をお伝えします。お申込み時にお知らせください。

**主催：ベグライテン** <http://begleiten.org/> <https://www.facebook.com/begleiten2>

**問合せ・連絡先：** 関根和彦 090-9146-6667 [k\\_sekine@f7.dion.ne.jp](mailto:k_sekine@f7.dion.ne.jp)

